

一条通病院	旭川市東光1条1丁目	34-2111
旭川医院	旭川市神楽3条4丁目	61-1117
旭川北医院	旭川市大町2条14丁目	53-2111
宗谷医院	稚内市末広3丁目(稚)	24-1117
ながやま医院	旭川市永山5条11丁目	46-2211
一条クリニック	旭川市東光1条1丁目	34-1136
かたくりの郷(老健)	旭川市神楽3条4丁目	63-1165
東光ぬくもりポート	旭川市東光1条1丁目	34-2917
一条ケアセンター	旭川市東光1条1丁目	31-1152
宗谷さわやかポート	稚内市末広3丁目(稚)	24-2223

道北の医療

2017年8月1日
第496号
 発行所
道北勤労者医療協会
 〒078-8341 旭川市東光1条1丁目
 TEL 0166-33-1117
 FAX 0166-32-6925
 E-Mail tomonokai@dohoku-kinikyoo.or.jp
 発行者 八重樫典生

町を襲った災害から1年 被災地の復興状況を視察

南富良野町訪問リポート

昨年8月末、台風10号の影響で空知川氾濫などの災害が発生した南富良野町への支援ボランティアとして参加した一条通病院リハビリ部技士長の森谷大輔さん、理学療法士の齋藤勇真さんが今年7月5日、南富良野町を訪れ、町の方との懇談や視察を行い、復興状況を確認しました。今回の訪問内容をまとめた手記を掲載します。

地域住民への継続的な公的支援必要

私はボランティア参加後もインターネットを通して現地の状況や復興状況について確認する中で、被災町民の身体面、精神面の健康状態を心配に思っていました。今回、南富良野町社会福祉協議会、地域住民の方と懇談しました。復興状況については、「復興

は進んだが全く手つかずの所もある。特に農家では何年もかけて作ってきた土が流されてしまい、良い土を作るのに3年以上かかる。今年は何んとか離農せずに作付けたところもあるが出荷できないものに育つかはわからない。国の補助もそこまでは見てくれない」と厳しい現状を話されました。今回の訪問を通じて、

本当の意味での復興には加し、被災者の心境や被
 程遠く、継続した公的支援が必要であると感じました。今後も民医連の理念に沿って、被災者の生命と健康、生活を守る立場から災害支援に取り組んでいこうと思います。
 (一条通病院リハビリ部 森谷 大輔)

大きかった支援ボランティアの存在

私はボランティアに参加
 友の会強化月間が始まります。今年は例年より1カ月早い、9月1日から10月31日までの2カ月間です。

いよいよ始まる友の会強化月間！

今年9月～10月の2か月間

ます。月間の意義と行動を共有し、楽しく元気に月間をスタートする場で
 す。多くの参加で月間の取り組みに弾みをつける
 集会にしましょう。



現地視察で説明を受ける森谷さん(右から2人目)と齋藤さん(一番右)



災害後の川泥の溜まる農地



ジャガイモが育つ現在の農地。周辺は未整備のまま

今回の月間は、地域訪問行動を中心に様々な取り組みを予定しています。地域での健康づくりや安心して暮らせるまちづくりの運動、楽しい仲間づくりなどを職員と友の会が一緒になって推進する期間です。友の会の皆さんもぜひ、各種活動にご参加、ご協力をお願いいたします。

月間スタート集会のご案内

日時 8月24日(木) 午後6時から1時間程度

場所 一条クリニック 3階会議室

内容 学習講演、行動提起等 「地域での介護実態と月間の活動の役割について(予)」など



JR陸橋には今だ流木が。災害の爪痕は依然残る

ボランティアの人達」とお聞きし、今後も被災者の心も助ける災害支援が出来れば良いと感じました。
 (一条通病院リハビリ部 齋藤 勇真)

8月15日(お盆)診療行います

今年から8月15日(お盆)は道北勤医協すべての病院、診療所、介護事業所で通常業務を行います。受診や介護サービス等ご利用ください。



七夕の日、国連加盟122カ国が賛成し「核兵器禁止条約」が採択されました。広島への原

爆投下から73年。被爆者をはじめ多くの国民が願っている国際的な運動の広がり、核なき世界へ大きな歩みです。しかし唯一の被爆国の政府は「核保有国と非保有国の対立を深める」と会議を欠席。原水禁世界大会を成功させ、政府の姿勢を変えることが必要です。6日からの九州北部の豪雨では多数の方が犠牲になり、多くの住宅が流されるなど大災害になりました。積乱雲が発達し、線状降水帯が長時間かかったのです。気候温暖化の進行は、局地的豪雨がどこでも起こるといわれます。都議選では「自民大敗、都民ファースト大躍進、共産党躍進」の審判が下りました。公選法違反の演説をしても辞めない防衛相。秋葉原で聴衆に「こんな人たちに負けるわけにはいかない」と叫んだ総理。共謀罪の審議打ち切りと強行採決。森友・加計疑惑での「国政の私物化」など「安倍政治」への都民の怒りの広がりの結果です。核廃絶や平和を嫌う安倍政権。モリヤカケをやめ、アベおろしソバにしましょう(し)



青年職員が多くの市民に 反核平和をアピール



風を切って走る参加者

道北勤医協の青年職員が反核平和を訴える運動として今年で16回目を迎えた「道北反核・平和自転車リレー」が7月15日(土)に行われ、12人が参加しました。

参加した一条通病院リハビリ部の職員は「毎年、自転車リレーを楽しみにしています。勤医協で働



病院前でのアピール

例年は地方と旭川間を走破しながらアピールをしていましたが、今年旭川市内を走り、より多くの市民にアピールするとともに、道北勤医協の病院、診療所をポイントとして立ち寄り、周辺地域の人々にもしつかり反核平和を訴えようという取り組みをしました。

原水爆禁止世界大会代表決まる

今年の8/7、9長崎での原水爆禁止世界大会の代表として、道北勤医協ケアプランセンターの酒元啓太さん、一条通病院リハビリ部の丸山智康さん、一条通病院医療福祉課の成田恵梨香さん、神楽友の会の本多夕紀江さんの4人が参加します。



職員の代表者

左から酒元さん、成田さん、丸山さん

健康で安心の地域づくりへ

道北勤医協の医師が医療講演

久保田知樹医師 食物アレルギー について

一条通病院小児科科長の久保田知樹医師は6月28日、旭川市内小中学校栄養教諭の研修会で「知っておきたい最近の食物アレルギーの話」と題した講演を行いました。

講演では年齢分布を示しながら「特例を省き、食物アレルギーは乳幼児の病気で大多数は年齢とともに自然緩解して



講演中の久保田医師

いくもの」と述べ、「鶏卵・牛乳・小麦はアレルギー反応を示していた子どもの約7割が6〜8歳までに食べられるようになる」とことや、逆に耐性を獲得しづらい食物として「ソバ、ピーナッツ等のナッツ類、甲殻類」などが紹介されました。卵や牛乳などの摂取について、「医師と相談して安全量を設定し、少量ずつ摂取することが大切であり、摂取の際に症状が『あった』『なかった』のエピソードを定期受診の際に主治医と確認しあう」と注意点を述べました。

学校給食での食物アレルギーについて「アナフィラキシーは『アナフィラキシー』の

佐藤一人医師 在宅医療 について

一条通病院在宅医療部の佐藤一人副院長は7月7日、東光地域の介護事業所職員、病院職員、民生委員らが集まった第5回東光圏域・地域交流会で「住み慣れた地域で暮らし続けるために」と題

した講演を行いました。佐藤副院長は「在宅医療とは何か」という初歩的な点について、在宅医療の定義、対象疾患や訪問できる施設、訪問診療のできることで、サービスの種類、費用等を丁寧に説明しました。

一条通病院在宅医療部の活動については、2009年から現在に至るまでの訪問件数、患者数が右肩上がり増加していることを紹介し、在宅医療に対する要求が著明であることを示しました。さらに在宅での看取りについてふれ、事例とともに昨年度の看取りの約7割が在宅ではなく病院であった事実を紹介し、病態や介護者の不安などによる在宅での看取りに対する難しい側面を報告しました。



説明する佐藤医師

道北勤医協すべての診療所で エコー検査が受けられるようになりました

旭川北医院では6月から頸部、心臓、腹部のエコー(超音波)検査が受けられるようになりました。

検査は動脈硬化の状態を調べます。特に高血圧、脂質異常などの生活習慣病をお持ちの方などは、脳梗塞や心筋梗塞などの疾患管理に有効です。

旭川北医院に 「超音波画像診断装置」導入

検査は実施可能な曜日が診療所ごとに決ま



北医院での検査の様子

ながやま医院健康まつり開催

7月15日(土)、ながやま医院では町内会と共同の取り組みとなつている健康まつりが開催されました。

今年永山南、東の両友の会と一緒に踊りを披露しようとして準備を進め、当日は自作の衣装をまとい、ソーラン節ののって迫力ある踊りを披露

7月15日(土)、ながやま医院では町内会と共同の取り組みとなつている健康まつりが開催されました。



永山南、東友の会の踊り

シリーズ みんなの医療講座

訪問リハビリテーション（以下、訪問リハ）という言葉を知ったことがありますか？

知らない方も多いと思いますが、今回は介護保険を利用して訪問リハの概要を説明します。

こんなときに相談

- リハビリを受けたいが通院は難しい方。
- 自宅でのリハビリを行う際に自分の知識・方法だけでは不安な方。
- 介助の方法を指導してほしいときなど。
- リハビリ技術が援助致します。

利用対象者

- ① 65歳以上で要介護認定を受けている方。
- ② 40〜64歳で特定疾患（※1）により介護認定を受けている方。
- ③ ②のいずれも主治医から「訪問リハが必要」と認められていることが条件です。

担当ケアマネジャーがいる方は、相談をしてください。

内容

訪問リハは介護保険では1週間6単位（1単位は20分）まで定められており、その中で患者さん自身が日常生活動作を通して身体機能の維持・向上を図るための効果的な自主練習方法を指導し、その能力の獲得を目指します。

また、ケアマネジャーなど多職種との情報共有

介護保険での訪問リハビリテーションについて

一条通病院 リハビリテーション部副技士長 福野 智将

有やヘルパーへの介護方法の指導を行い、在宅生活をより安定して過ごすための支援を行います。具体的には以下の内容です。

- 病状観察（呼吸、血圧等のバイタルチェック）や、精神面の健康状態の確認を行います。
- 身体機能のリハビリにて筋力をつける運動や、関節の硬化を防ぐ



写真1 屋外動作

写真2 入浴段差昇降

- 日常生活における食事、移動（写真1）、トイレ、入浴（写真2）等を自分で出来るように支援するとともに、介護者の介護負担軽減に向けての支援を行います。
- 必要に応じて、福祉用具（歩行補助具、車椅子等）、環境改善（手すり設置、段差解消等）の提案をしていきます。
- 調理、掃除、洗濯等の家事動作練習を行い、家庭内での役割を増やしていくことで生活の充実を図る支援を行います。その中で生きがいや、やりがいと一緒に考えながら、生活の質の向上を目指します。

連携

①在宅生活に向け様々な課題がある中で、退

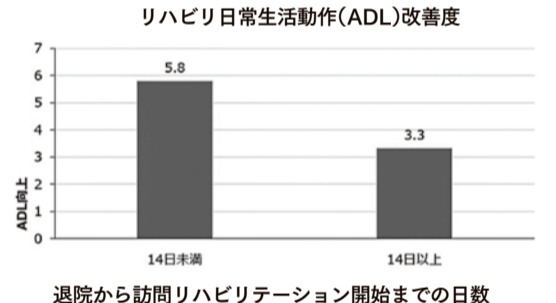
院・退所元とも連携しながら本人・家族・関係者と話し合い、課題に優先順位を付けて支援を行います。

- ②在宅生活を支えるために関係者で作られる支援チーム間で情報共有を図り、適切な支援につなげます。
- ③在宅生活中の体調不良や生活機能低下などによる再入院、再入所に対応する医療機関や介護施設などとも連携して支援します。

相談室の窓

自宅で転倒し、腰椎椎体骨折で当院に入院となったAさん（78歳）から、「入院費が心配です」と相談がありました。

Aさんは5年前に受けた心臓の手術による「身体障害者手帳1級」と、非課税世帯のため「重度心身障害者医療費受給者証（老初）」（以下、受給者証）の二つの交付を受けています。そのため、外来・入院ともに医療費の自己負担はあ



きらり☆ナース

豊富な経験で患者さんに寄り添っていきたく旭川北医院 外来看護師一同

私たちは旭川北医院の外来看護師です。北医院の

左から中尾看護師、加藤看護師、山口師長、小田看護師、小中看護師

あればお互いに相談をしたり、急な休みや業務の中でもカバールし合い、仕事と家庭を両立させています。

北医院地域は高齢者が多く、患者さんの受診時には「毎日元気であるかな、

気づいていない症状はないかな、いつもと変わっていないかな」と、日々、目と耳で気配りしながらお話を聞いています。フレッシュさには欠けませんが、その安心して相談できることを感じてもらえたらと思っています。

今後も豊かな経験で北医院地域の患者さんと関わっていききたいと思

いつでも元気

2017 8月号 380円

特集 核兵器廃絶へ

巻頭エッセイ/田上富久さん（長崎市長）

緊急インタビュー 共謀罪 高山佳奈子

6年目の官邸前 ミサオ・レッドワulf

ひんがし鑑賞 熱中症にご用心

夏に読む COPDの方の食事

「医療費の各種助成制度を利用しても無料低額診療の相談を」

りません。受給者証により今回の入院医療費は助成されませんが、入院中の食事代は自己負担となります。食事代は一般世帯区分では、1食につき260円

ると、世帯全員の収入に応じ「区分Ⅰ・1食につき100円」と、「区分Ⅱ：1食につき210円」に自己負担分が減額されます。Aさんの場合は「区分Ⅱ」に該当しましたが、

該当になることから、食事代の自己負担分について医療費助成・食事代減額制度と組み合わせることにしました。

これで入院費用への不安が軽減され、安心して治療・リハビリを受けることができ、元のよう

に歩行器で歩けるまでに回復し自宅へ退院となりました。

入院・外来ともに医療費の不安がある場合は、遠慮なくご相談下さい。

一条通病院 医療ソーシャルワーカー 辻栄孝枝

友の会 だより

各地からのトピックス

7月9日(日)、聴覚障がいの方々が集まった龍耳(たつみ)友の会が11回目となる総会を開催し、15人が参加しました。総会は和やかに進めら

れ、会員拡大の推進、札幌の聴覚障がい者施設見学の検討、一条通病院受診の際の送迎の要望などの提案、意見が出され、活発な議論と交流の場となりました。

お昼を挟んで、午後からは「介護制度とサービスの利用方法」についての学習講演も行いました。

和やかに意見交流と学習

龍耳友の会総会



挨拶する鈴木雅彦会長

初夏の景色と味を満喫

美瑛友の会丘めぐり

気温30度を超える猛暑となった快晴の7月15日(土)、美瑛友の会は恒例となった丘めぐりツアーを開催し、38人が参加しました。



参加者の皆さん

毎年大好評のこのツアーには友の会役員さんが加入する老人クラブの方々もお誘いし一緒に参加しており、美瑛でのまちづくりの活動にもつながっています。

山田富雄会長がガイドを務め、ゼルブの丘、北西の丘、新栄の丘、サクラノ園などを經由し、美瑛の美しい景色と初夏の味を楽しみました。



美瑛の丘の大パノラマ



サクラノボ狩りを楽しむ

読者ひろば

安倍政治にはあきれ

和寒町 郷 直子さん

森友学園問題でも加計学園問題でも、国民をだまし討ちする安倍政治にはあきれまっています。

共謀罪許さない

旭市 駒木 彰さん

7月11日には共謀罪と

6/22

医療懇談会を開催

永山南友の会

永山南友の会の役員さん宅で医療懇談会が開かれ、7人が参加しました。



伊藤事務長が説明

もの忘れ相談プログラムを順番に受けたあと、ながやま医院の伊藤哲二事務長、本部社保組織部の廣岡良典課長を交えて生活保護制度や国保料の問題、認知症外来について情報共有と懇談を行いました。

7/11

知識深めた認知症学習会

東光友の会

東光友の会が地域の居場所づくりとして月2回行っている「元気会」で、認知症についての学習会を行いました。



話を聞く参加者

会場はいこいの家は19人が参加し、30度を超える暑さの中、東光地域包括支援センター職員から話を聞き、

読者のみなさまへ

本紙記事のご感想やご意見、みなさまの日常の出来事、絵手紙などのご投稿をお待ちしています。クロスワードパズルのご応募と一緒にどうぞ。掲載させていただいた方には図書カードをお送りします(編集部)。

この悪法が施行され、時代の再来です。次の選挙で現政権を打倒しましょう。

花咲き誇るよい季節

札幌市 柳 郁子さん

我が家の庭先や近所の遊歩道には、花が一斉に咲き誇っています。今年も花を眺め歩くだけで心



富良野市・金野美智子さん

絵手紙コーナー

和らぐ、よい季節が到来しました。

「道北の医療」宅配しています

歩いて歌って 健康づくり

神楽友の会 藤田修一さん

旭川では歩こう会に入り、奥様と一緒に各地の大会などに参加してまいりました。現在も毎朝4時から2時間程度のウォーキングを続けているそうです。また、カラオケも大好きで、演歌を中心に1000曲歌えることを目標として、週2〜3回カラオケサークルに参加し歌いこんでいます。

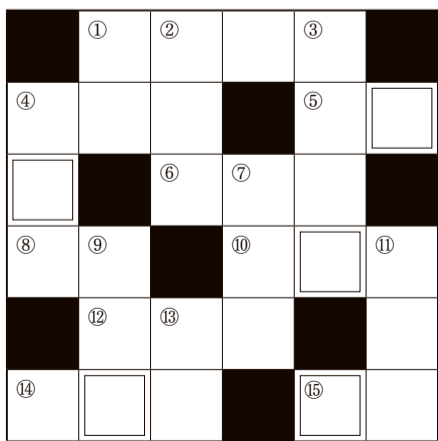
藤田さんは今の政治に対して、「戦争をする国づくりを許さないため」に、多くの無関心層を政治参加につなげることが世の中を変えることにつながると思います」との思いを述べました。



白滝村で生まれ、幼少時代から中学まで東洋一といわれた金山のあった紋別市鴻之舞で過ごしました。大学卒業後、故郷に戻り郵便局員として勤務。定年に伴い旭川に移住し10年が過ぎました。

ご近所の方の紹介で旭川医院に受診。何かお手伝いできないかと2013年から配布活動に参加し、現在21部を配布しています。

クロスワードパズル 340



ヨコのかぎ?

- ① 暑さが落ち着く時期の意味。
- ④ 夏祭りややぐら太鼓が
- ⑤ 船が通った後に残る泡
- ⑥ や水の筋。
- ⑧ 禽の訓読み。
- ⑩ 男子体操の種目の一つ。
- ⑫ 笑うと頬にできる小さなくぼみ。
- ⑭ 臆病者。
- ⑮ 五穀の〇〇。

タテのかぎ?

- ① ホットギスを併号とした正岡〇〇。
- ② 祭りの前夜に行う。
- ③ 雑誌の小説などで、連載でなく1回で終わるもの。
- ④ 人をとがめる言葉。〇〇を食う。
- ⑦ 興奮したり、熱狂したりするたとえ。
- ⑨ ためになること。儲け。
- ⑪ 〇〇可愛さ。
- ⑬ 肉やチーズの〇〇製。

応募方法

2重マスの字をくみあわせて、あることば(ヒント参照)をつくってください。

答えは、ハガキか、各院所にある「応募用紙」に、お名前、住所を記入のうえ応募ください。

クロスワードパズル6月号解答



◆あて先◆
郵便番号078-8341 旭川市東光1条1丁目1番10号 道北勤医協 本部 社保組織部。
6月号の答えは「テルポボウズ」。応募総数は143通(ハガキ61通・メール34通・応募用紙48通)でした。20人の方が当選しました。

◆当選者◆(敬称略)
青木セイ子、浦島美鈴、大柳宜子、川口ハルエ、上西節子、竹中道子、塚田宏、中原厚子、初馬正利、三浦彩葉、三谷興、森田純子(以上旭川市)、川村幸栄(名寄市)、安藤和也、中畑嘉栄、橋村優貴子、船木美幸、門間祥裕(以上稚内市)、松尾文江(浜頓別町)、戸田輝夫(札幌市)

夏真っ盛りに 食べたいですね